



昨年、2泊3日の私の北東北の旅は、青森空港から東に向かい、岩手、秋田、津軽半島を巡って青森市内がゴールでした。今号ではこの出発地と到着地、二つのエリアについてご報告します。余談ですが、青森から戻った新千歳空港の隣の駐機場には、なんと縄文遺跡群の世界遺産登録を祝うラッピングの機体が停まっており、現地では概ね晴れたことも考えると、縄文の神さまに見守られていたと思えるような旅でした。

### III 青森県東部

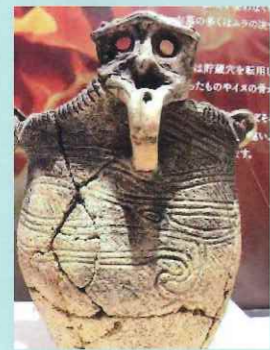
#### 1 ニツ森貝塚（青森県七戸町）

下北半島の付け根よりやや南、小川原湖に近い場所に位置するニツ森貝塚は、ステージIIの前半、捨て場など5500年から5000年前の「集落施設の多様化」を示す資産で、史跡自体はその後千年程度続きました。今は海から遠い内陸部で小川原湖からも少し距離がありますが、縄文海進期には小川原湖は海の一部となり、海岸がこの近くまで入り込んでいました。その後、



海が後退すると汽水湖となり、縄文人が環境の変化に合わせてながら糧を得ていた様子が貝塚を構成する貝類の変化から読み取れます。

廃校になった小学校を活用したニツ森貝塚館でもっとも知られていると思われる遺物が、鹿角製の櫛で、まとめた髪を止める「かんざし」のように使われていたものと考えられ、実物の色合いや質感などが印象に残っています。このほか、人面の付けられた土器には呪術的雰囲気が漂い怖さも感じますが、自然を畏れ敬う精神の表れなのでしょうか。



#### 2 是川石器時代遺跡（青森県八戸市）

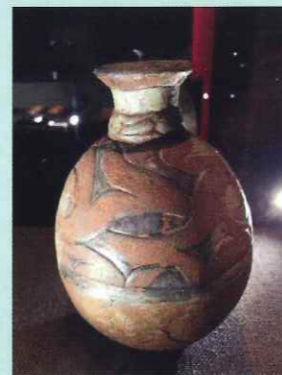
是川石器時代遺跡は、3000年から2400年前の「祭祀場と墓地の分離」を示す資産で、八戸港のある市街地から少し離れた段丘に立地しています。



「北海道・北東北の縄文遺跡群キッズサイト JOMON ぐるぐる」より

この遺跡の低湿地の捨て場からは、漆塗りの弓や櫛など貴重な遺物が発見されました。大正時代に私財を投じて発掘し集められた貴重な「泉山コレクション」を中心に、デザイン性に優れた土器、赤と黒を織り交ぜた漆塗りの容器など、まさにアートと呼ぶのに相応しい展示物に彩られた是川縄文館は、とても魅力的なところです。

ここに収蔵されている国宝の合掌土偶は、世界遺産ではない遺跡から発見されたものですが、この土地の精神文化の高さを物語っています。このほか、手を頬に当てて考え



ているような頬杖土偶、死者の顔を思わせるような数々の土偶もあり、これらに込められた意味は何なのか、謎に満ちています。縄文の世界は奥深い、そう語りかけてくるこの遺物たちは、世界遺産・縄文遺跡群の最後の時代を伝えるものとして、とても相応しいように思えます。

### IV 青森市内

#### 3 小牧野遺跡（青森県青森市）

青森市の東部、川に囲まれた見晴らしの良い台地の突端部に立地する小牧野遺跡は、4000年前の「共同の祭祀場と墓地の進出」の段階を示す資産で、環状列石、墓群、捨て場などがあります。

切土と盛土の土木工事によって平らな地面を作り、真ん中には石柱と配石を、外側には二重の列石を置く三重構造の環状列石です。石の並べ方は、縦と横に組み合わせた独特の様式となっています。



小牧野という名称は、ここが古くから馬の放牧地であったことに由来し、環状列石の中には、元々あった石に「馬頭観音」という字と「嘉永7年」（1854年）の年号が刻まれたものが立てられています。

ここは祭祀のための空間で、三角形に磨いた石に模様を付けた岩版など、寒冷化が進む中で行われた祭りや葬送に関連すると考えられている独特の遺物（現代ならば「おふだ」のようなものか？）がたくさん出ています。これらは「縄文の学び舎・小牧野館」で、たいへん分かりやすく展示されています。

#### 4 三内丸山遺跡（青森県青森市）

縄文文化のイメージを一新した大規模集落跡である三内丸山遺跡は、ステージIIの後半、5000年から4200年前の「拠点集落の出現」を示す資産です。今は市街地と青森空港に隣接する場所ですが、縄文海進期には遺跡の近くまで海岸線が来ていました。

三内丸山の象徴としては、6本の巨木建造物（私た

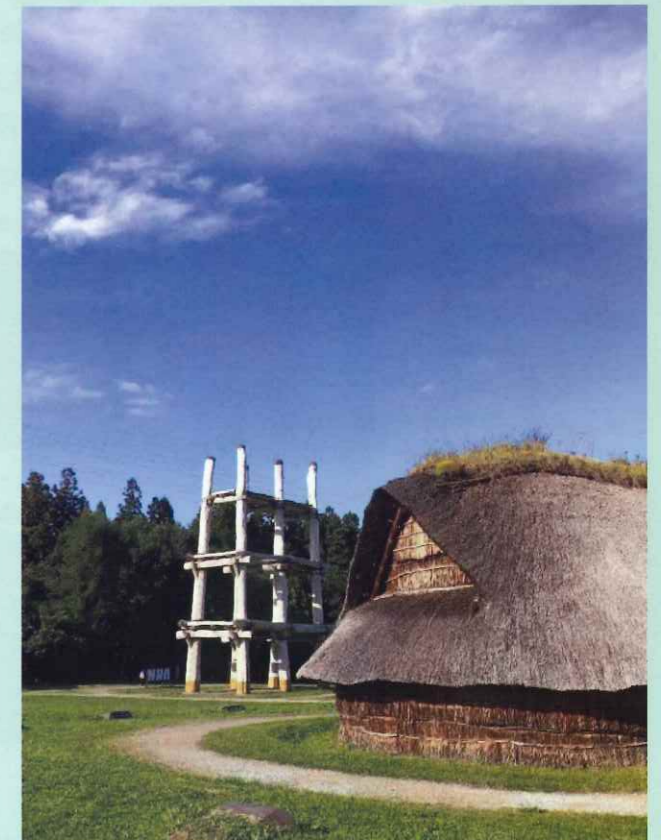
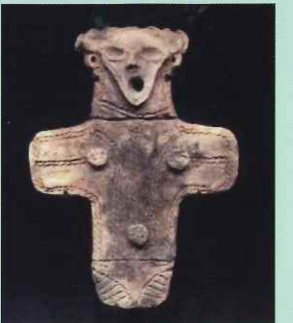
ちが目に見えているように3段の床を持つモノだったかどうかは不明)が有名ですが、広いところで幅20mもある道路の存在は、この集落が、豊かな海や森の幸に恵まれ、各地から人やモノが集まる「拠点」だったことを示しています。長さ32mに及ぶ通称ロングハウスの内部はとても広く、集会場あるいは雪深いこの地での冬の共同作業場という説があります。

ユニークだったのは、展示館の高い壁一面に土器のカケラを貼り付けた「縄文ビッグ・ウォール」でボリューム感に圧倒されました。

また、シンボルの一つである大型板状土偶の頭部と下部がまったく別の場所から発見されたこと、海岸から集落に至るメインストリートの両側にはお墓が並んでいたことなど、当時の「死」をめぐる精神文化を考えるうえでのヒントが垣間見えるように思います。

三内丸山遺跡は、展示施設である「縄文時遊館」と復元された集落が本当に立派です。温暖な安定期に繁栄した大集落跡を一度は見ておきたいものですが、その立派さに感動するだけでは

なく、寒冷化に伴って大集落も小規模化・分散化して終焉を迎えたことと併せ、地球環境の変化と人類の関わりを深く考えることが大切なのではないかと思えます。



# この夏、縄文企画がゾクゾク。



## カルチャーナイトで縄文対談を配信！ 阿部千春先生×山口由美さん

カルチャーナイト実行委員会と北の縄文道民会議のコラボ企画として、北海道庁特別研究員の阿部千春先生とフリーアナウンサー・山口由美さんによる人気対談シリーズ第2弾を7月21日（金）19時からオンラインで配信します。2021年の第1弾は、再生回数25万回を突破！世界遺産登録2周年を迎えた今回は、実際に遺跡ロケも行い、お二人に遺跡を訪ねるワクワク感をたっぷり語っていただきます。

【内容】  
縄文世界遺産とは？楽しくてちょっとマニアックな北海道の遺跡めぐりへ！縄文文化を身近に感じよう！



こちらからご覧ください。  
(7/21～)



## ドニワ部が縄文書籍を発行！ 「北の縄文さんぽ」

“ドグウとハニワに何やらグッとくる大人の部活としてお馴染みの「ドニワ部」がこの夏、遺跡や遺物を紹介する書籍「北の縄文さんぽ」を発行！ドニワ部目線で選んだ遺物やグッとくるポイント、ミニコラム、土器事典など、皆様の探求心をくすぐること間違いなし。デザイナーでもある代表の種田梓さんと仲間たちによる渾身の1冊です。この夏はこの本を片手に遺跡へGO！

### 【近日発売】

書籍名：「北の縄文さんぽ」  
オールカラー144頁  
1,980円（税込み）  
著者：ドニワ部 種田梓  
発行：ディリーマン社  
販売：  
・道内主要書店  
・ドニワ部オンラインショップ  
・「北の縄文世界と国宝」展  
(7/22-10/1)ショップ



## 縄文人への祈り！ 野焼きを見学するツアー



厚真町も縄文遺跡があるマチ。9月に浜厚真で行われる野焼きイベントに参加し、お手伝い（流木集め、後片付け）や着火式を見学するバスツアーが開催されます。焼いている間は、厚真町の軽米遺跡発掘調査整理事務所を見学！まるごと厚真の縄文を堪能できる縄文旅。参加者募集中です。

【内容】  
出発日：2023年9月23日（土）  
募集：25名 旅行代金：11,000円  
企画：北海道中央バス(株)CBTカンパニー  
Tel. 011-221-1122

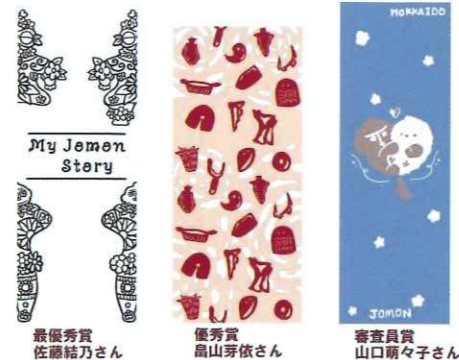


詳細はこちら。



## 北海道文化服装専門学校×(株)染谷商会 縄文手ぬぐいコンテスト

道民会議の会員・(株)染谷商会 染谷有香社長と、北海道文化服装専門学校のコラボ企画のコンテストが実施されました。テーマは「北海道縄文トークのツールとなる手ぬぐい」。染谷さんの講義を聴いて、学生の皆さんがそれぞれに考えた素敵な手ぬぐいが寄せられました。最優秀賞と優秀賞の作品は、旭川市内の水野染工場で仕上げられ、7月にはオンラインショップ、「北の縄文マルシェ」で販売されます。



最優秀賞 佐藤結乃さん  
優秀賞 富山芽依さん  
審査員賞 山口朝々子さん



## 北の縄文ポータルサイトが完成しました。

ユネスコ世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」を含む北海道の縄文遺跡群について統一した情報を発信し、北の縄文の価値や魅力を広く伝えるため、道内の各遺跡や周辺の情報を集約した特設サイトを開設しました。



「知る、学ぶ」のコーナーでは、北の大地で営まれた一万年以上におよぶ縄文の人々の暮らしや精神文化について、北海道の縄文遺跡のバーチャルツアーや出土品の3Dを通して学ぶことができます。また、「行く、巡る」のコーナーでは北海道各地の縄文遺跡に行くためのモデルコースをご紹介します。そのほか、各地で開催されるイベントもご紹介するコーナーもございますので、縄文関連イベントを開催される際は、縄文世界遺産推進室までお知らせください。ポータルサイトでご紹介させていただきます。



<https://kitano-jomon.jp/>



## 「北海道・北東北の縄文遺跡群」の価値を紹介する映像を公開中です！

「ユネスコ世界遺産とはなにか」「北海道・北東北の縄文遺跡群がなぜ世界遺産に登録されたのか」など、この縄文遺跡群の価値や魅力をわかりやすく紹介する6本の映像を北海道縄文世界遺産推進室ホームページで公開しています。これを観れば、あなたも縄文通！ぜひ、ご覧ください。

【JOMON CLIP（北海道縄文世界遺産推進室ページ内）】  
[https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/bns/jomon/jomon\\_movie.html](https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/bns/jomon/jomon_movie.html)

